

DX概論 Introduction to Digital Transformation		担当学年	1～4年
		開講学期	前期・集中講座
		単位数	1
		単位区分	
担当教員	富山県立大学工学部 学長 下山 教授 唐山、星川 准教授 寺島、岩本、榊原 その他 富山県内自治体DX担当者	関連する 学習・教育目標	
授業の目標	デジタル・トランスフォーメーション（DX）についての幅広い知識を習得する。特に、大学（学）や自治体（官）における取り組みについて知り、理解を深める。		
学生の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ① デジタル・トランスフォーメーションの概要を理解できる。 ② デジタル・トランスフォーメーションに必要な工学技術について理解できる。 ③ 社会のデジタル化や社会変革の可能性について検討・議論ができる。 		
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ① ガイダンス／大学とDX・DS（唐山／下山） ② 県内自治体におけるDXの取り組み（1）（県内自治体・DX担当者） ③ 県内自治体におけるDXの取り組み（2）（県内自治体・DX担当者） ④ モノづくり分野のDX（1）生産・製造設備の異常や故障を早期に発見する技術の開発（寺島） ⑤ モノづくり分野のDX（2）（岩本） ⑥ 医療・福祉分野のDX（唐山） ⑦ 屋外・フィールド分野のDX（星川） ⑧ 人工知能とDX（榊原）／まとめ・レポート課題（唐山） 		
キーワード	デジタル・トランスフォーメーション、デジタル化、社会変革		
成績評価法	レポートによって評価する。		
成績評価基準	レポート（100%）		
教科書・教材参考書等	必要に応じて講義資料を配布する。		
関連科目・履修条件等	これまでの教養・専門基礎科目を標準的に履修していることが望ましい。		
履修上の注意事項や学習上の助言	理解した内容に自らの考えや主張を加え、レポートにまとめること。		
学生からの質問への対応方法	E-mail: touyama@pu-toyama.ac.jp		